



品川シルバー大学同窓会

2025年7月23日

第116号

会報

品川シルバー大学同窓会 事務局
TEL 070-4390-3258
ssu.dosokai.jm@gmail.com

見学会・講演会のメールでの申込みは ssu.dosokai@gmail.com (問合せ080-6634-6797)

2025年度 第1回見学会

日 時：2025年6月5日（木）
10：00－12：00
場 所：深川寺町・深江戸コース
住 所：江東区深川界限
参加者数：131名（10班）



深川えんま堂

深川寺町・深江戸コース見学会に参加して

6月5日、好天に恵まれ、大江戸線門前仲町駅から始まりました。かなり早くから役員の皆様が待っていてくださったのと、改札前が広くてわかりやすかったです。

全体で何グループに分かれたかは存じませんが、私たちは6班でした。

まず深川閻魔堂、久しぶりに閻魔様のお顔！こちらの閻魔様はふっくらしたお顔でちっとも怖くありませんでした。壁面の地獄絵は十分に怖かったです。

小津安二郎の誕生の地、滝沢馬琴誕生の地、紀伊国屋文左衛門の墓、間宮林蔵の墓もあり「へーそうなんだ」と、もの知らずの私は妙に感心しました。（品川の新しい埋め立て地と江戸時代の埋め立て地は、当然ながら大違いな



えんま堂閻魔像

のですから当たり前なのに）最後に深川江戸資料館での見学後、もう少し案内して下さるとのことで、霊巖寺他を見学するグループと、ちょっと体力に自信のない数名は休憩して待つことにしました。年齢が増えていくとユツタリとした時間の割り振りは大変助かりました。

ご案内いただいた江東区のボランティアの皆様には感謝いたします。

私のように動きが鈍り始めたシルバーと、はつらつとしたシルバーを上手にお世話いただいて、いつもながら感謝しております。ありがとうございました。 岩満宏子(2024年入会)



芭蕉像と採茶庵跡



深川江戸資料館

ひとこと感想

- ・この様な江戸の一角を歩いて廻るのは初めてでしたが、深川の歴史文化が現代にも伝わっていることに感銘を受けました。
- ・深川を知りたくて、江戸歴史に関心があり参加し満足。
- ・深川を知りたかった。資料館で長屋や土蔵等見せていただき楽しかったです。
- ・深川の町を堪能できました。普段中々巡ることができない場所を知ることができ有意義でした。
- ・大変楽しい半日、深川散歩でした。
- ・深川の町を歩き資料館でその江戸時代の町並みを楽しめ、その対比が楽しかった。ガイドさんの説明も良かった。
- ・江東区文化観光ガイドの方々の話が上手で興味深く聞き入りました。江東区を知らないのが良かった。23区知らないことばかりですね。
- ・イヤホンガイドは説明が良く分かり大変良かった。素晴らしい企画でした。
- ・もう少し時間にゆとりがあれば良かった。
- ・本日の会を選んで良かったです。また参加したい。



横綱大鵬関、江東区観光協会の皆様と

仏像の役割と仏教13宗の特徴

講師：榎本宣道

日 時：

2025年6月27日（金）

14：00～16：00

場 所：

中小企業センター3F

レクレーションホール

参加者数：116名

仏教のこころを形にした仏像

仏像の種類のうち「如来」を補足しつつまとめます。

釈迦如来、阿弥陀如来、薬師如来、大日如来、毘盧遮那如来が有名です。この方々はこの世の真理に目覚めた方です。智拳印の大日如来（真言宗の本尊）以外は、みな質素な衣を身に付け、装飾品は付けず、頭は肉髻（ふくらみ）など螺髪で覆われているのでその違いが判明



榎本師作釈迦如来

しにくいのです。そこで手の印相を見て普通に座禅をして腹の前で組んでいる禅定印の仏が釈迦如来（臨済宗、曹洞宗、黄檗宗の禅宗系の仏壇の本尊）です。その手の印相のまま右手を肩まで上げ、手のひらを前方に向けた手印が施無畏印（何も怖くないよ）、



講演中の榎本講師



聴講する会員の皆様

左手は左ももの上^よにのせ、手のひらを上に向けた手印^{よがんにん}を与願印（願いを叶える）と言い、座禅の時と手の形を変えていないのでこれも釈迦如来（法相宗興福寺中金堂の本尊）、奈良の大仏（華嚴宗）華嚴経の教主である毘盧遮那如来）と同型です。この形で左手に薬壺を乗せると薬師如来（法相宗薬師寺の本尊 [薬壺はない]、法相宗興福寺東金堂の本尊）となります。一方、その手のひらの形はそのままにして、左右の人差し指（又は中指、薬指）を一本曲げて親指に軽く付け、輪にした立姿は阿弥陀如来（浄土宗、浄土真宗の仏壇の本尊）となり、この手の印相を来迎印といいます。この立姿を座禅の姿に変え、輪にした手をそのままにしつつ両手を腹の前で組むと阿弥陀如来の座像（天台宗の仏壇の本尊）となります。如来につづき、人を救うことで自分も悟りを得る菩薩行^{ぼさつぎょう}をする地藏菩薩、観世音菩薩、文殊菩薩など「菩薩」。次は、自分のことはさて置き苦しむ者をすぐにでも救う不動明王など「明王」。仏教、僧侶、信者を守護し、福德をもたらす原始インド教の神々金剛力士、四天王、毘沙門天、大黒天、弁財天、吉祥天など「天部」と分けられます。以上4つに分類しましたが、それぞれの方々はすべて人を幸福にしようと常に思い行動しています。もともと神である天部は別ですが、その他の仏像すべてに共通したその証^{あかし}が形になっています。それは人の願いをことごとく聞き入れたいという仏教の思いを表して耳が長くなっています。人の話を漏らさず聞こうと

すると、自然と耳に手をあてがうところから、天部以外の仏像は皆「耳の長さ=手のひらの長さ」となっているようです。



筆者制作撮影

ひとこと感想

- ・仏の種類を教えていただき、今度お寺に行ったらよく観察して確認したいと思います。地藏の実演は大変良かったです、器用な人ならこの型紙でできそうですね。
- ・日頃よく出会う仏像ですが、詳しく存じ上げず、どのような「存在」であるのか知りたいと思い、良く解りました。楽しくユーモラスで大変良かったです。
- ・興味のある話を聞かせていただき楽しかったです、いくつになっても知らない事を知る喜びはうれしいですね。
- ・釈迦如来、阿弥陀如来など手の形を見て分かるようになったので仏像を見る目が変わった。
- ・なにげなく接している仏像の種類を知り、改めて仏像の見方が深くなりました。楽しいお話でした。ありがとうございました。
- ・仏教について〔特に仏像の種類〕整理が出来ました。悟りをわずかですが得られた気がします。
- ・仏像の種類は漠然とした名前ではしか把握してなかったが、今日の講義で4部に分かれていることを知ることが出来、今後の拝観に注意して観察したい。
- ・初めて仏像を作られるのを見せて頂き、みごとな手さばき、びっくりしました。何と



作品群



作像をわかりやすく

も可愛いお地藏様ですね！

- ・お釈迦様入滅後、いつの時期にどのような理由でどこに出来、仏像文化が広がったのか知りたかった。
- ・プロジェクターの写真説明が小さすぎてまったく見えなかったもので、手元の配布された資料に同じ写真があった方が良い。仏像彫りの手元がスクリーンの下部しか写ってなく、後方席からほとんど見えず、もう少し高い位置に映すようにして頂きたい。



作品を説明する

川柳雑詠

洒落ようか 今日より若い日 無いゆえに のぼる
 瘦せたネと 言われたいのに やつれたネ のぼる
 タコ食べて 元気になろう 半夏生
 猛暑ゆえ 人も草木も うなだれて
 大改修 渋谷駅にて 迷子なり
 下町の たたずまいこそ 宝もの
 ゆみこ
 きくえ
 きくえ
 ゆみこ
 ゆみこ

— 集金時のお願い —

見学会、講演会に毎回多くのご参加をいただき、ありがとうございます。当日の集金に際し、誠に勝手ではございますが、つり銭のなきよう、よろしくごお願い申し上げます。特に見学会においては、駅頭、施設入り口等での集金となり、一般の通行人も多く、慣れないせいもあり、受付時、皆様にご迷惑をおかけすることになります。ぜひご協力を賜りますようお願い申し上げます。

担当役員

見学会・講演会のご案内

★A講演会(第3回)

「蔦重と江戸文化」

講師 名城大学民俗学研究所研究員

小沢 詠美子氏

日時 2025年8月27日(水)

14時00分～16時00分

13時30分～13時50分

受付 品川区中小企業センター

会場 3階レクレーションホール

募集 100名 会費 300円

★B見学会(第2回)

「東京消防庁本所防災館

自然災害コース体験ツアー」

日時 2025年9月29日(月)

(Bイ) 10時30分～12時15分

受付 9時30分～9時50分

(Bロ) 13時00分～14時45分

受付 12時00分～12時20分

集合 都営浅草線「押上」駅

中央改札口外(地下2階)

コンコース

募集 (Bイ) 午前63名

(Bロ) 午後63名

会費 100円

詳細内容・申し込み方法

同封のチラシを参照ください。

締切日 2025年8月4日(月)

葉書応募は消印有効

★今後の行事予定

(詳細は117号でご案内)

・見学会(第3回)

行先 「蔦屋重三郎の足跡を訪ねて、

中央区日光街道を歩く」

日時 2025年10月29日(水)

・見学会(第4回)

行先 「柴又帝釈天すい溪園」

寅さん記念館散策」

日時 2025年11月27日(木)